

大崎ひではる 政策実現への挑戦！！

【第1弾】防犯カメラの設置を大幅に推進しました！
防犯カメラの補助を開始！ガイドラインも策定！



約 70 台の防犯カメラが新たに設置されました！

☆大崎ひではる の一般質問から

平成25年3月時点の状況

☆大崎ひではる

犯罪抑止等に効果的な防犯カメラについて、市の補助制度やガイドラインもなく、県の補助の金額が少なく、近年の設置実績も無し。市独自で創設すべき！

◎ 加山 市長

国や県の制度の活用を図っていくが、検討はする。

一台8万円で3台までが限度、商店街等に限定

平成26年12月時点の進展

☆ 大崎ひではる

市独自のガイドラインと補助制度を創設すべき！

何度も市側と交渉し
必要性を訴える



◎ 加山 市長

市独自の補助制度をガイドラインの創設と共に検討を行っていく！（市として初めて前向きで具体的な答弁）

自治会や防犯団体等からの
申請を受けられるように

平成28年3月

☆ 大崎ひではる

補助とガイドラインの策定が進められ、防犯カメラのスペックの基準を要望

◎ 加山 市長

そのように取り組む

平成28年度より
運用開始！！

具体的にカメラの性能やデー
タの管理まで質問・要望する

平成29年6月

☆大崎ひではる

維持管理の負担にも補助すべき

◎ 加山 市長

検討していく

維持管理の負担
軽減を要望する



☆現在 90%の補助率で1台当たり 324,000 円を限度に1団体当たり 5 台まで補助が出ています。

☆設置が進んでいなかったのが、2年間で約 70 台設置され、着実に防犯環境が進んでいます。